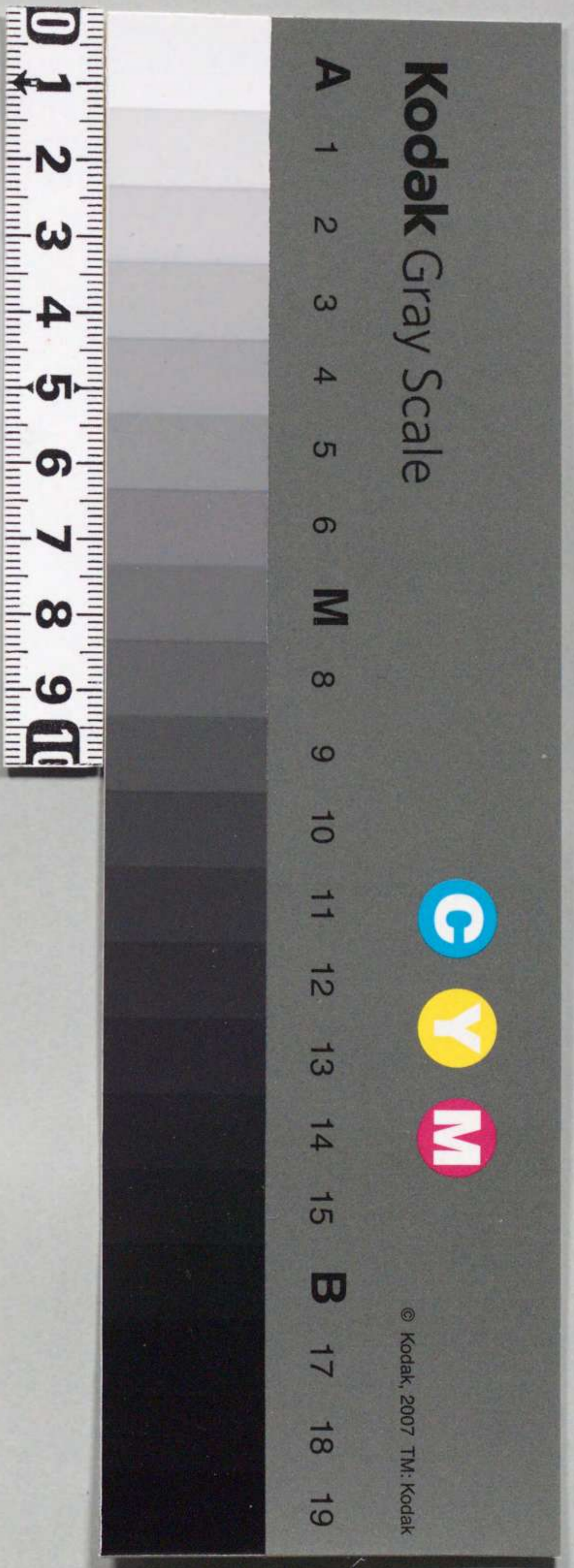
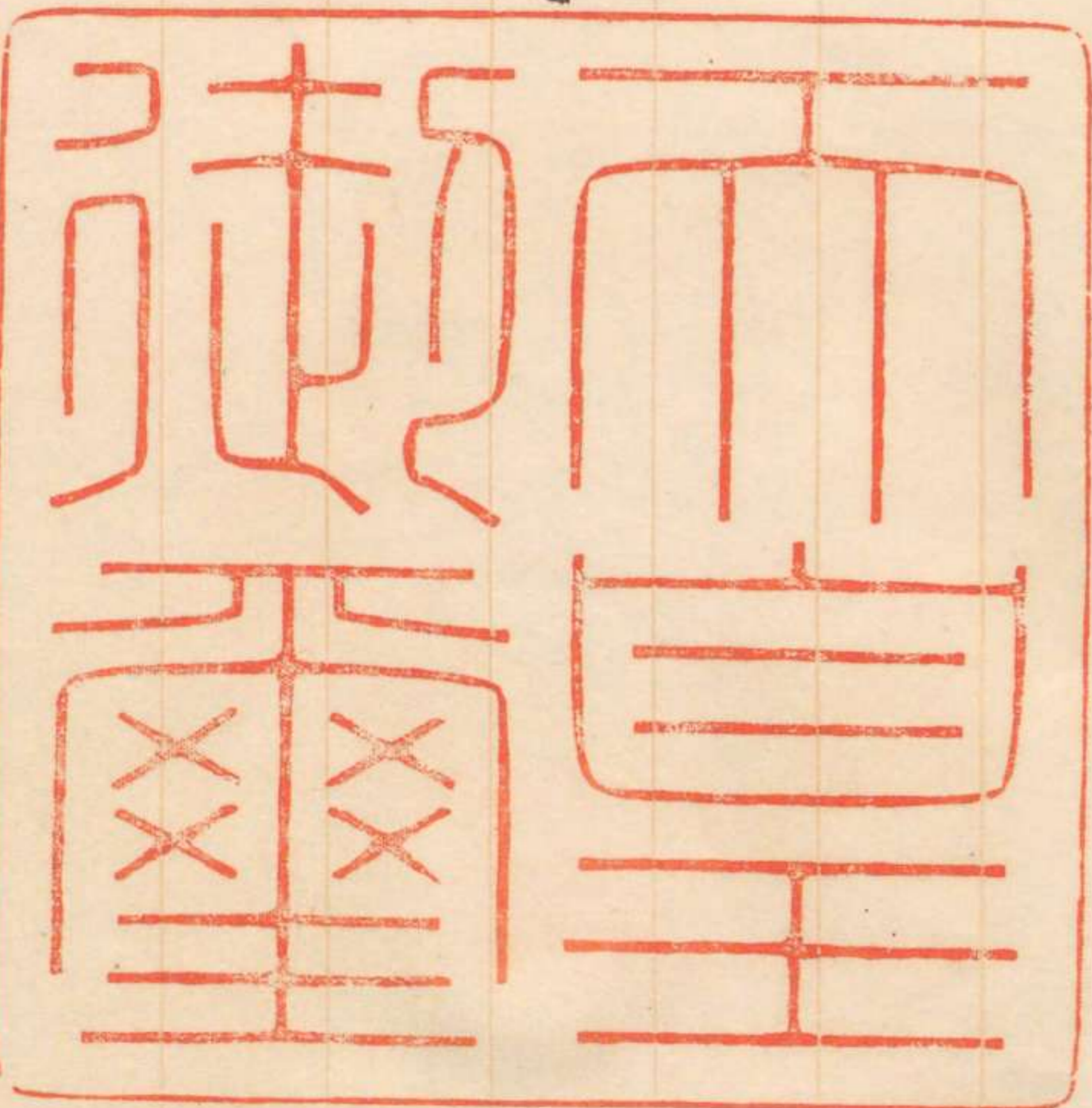


法律第十六号



朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル貨幣法ヲ裁
可シ茲ニ之ヲ公布セシム

睦仁



明治三十年三月二十六日

月

内閣總理大臣兼伯爵 松方正義
大藏大臣

法律第十六號

貨幣法

第一條 貨幣ノ製造及發行ノ權ハ政府ニ屬ス

第二條 純金ノ量目ニ分テ以テ價格ノ單位ト爲シ之ヲ圓ト稱ス

第三條 貨幣ノ種類ハ左ノ九種トス
金貨幣

二十圓

十圓

五圓

銀貨幣

五十錢

二十錢

十錢

白銅貨幣

五錢

青銅貨幣

一錢

五厘

第四條 貨幣ノ算則ハ總テ十進一位ノ

法ヲ用_井一圓以下ハ一圓ノ百分ノ一

ヲ錢ト称シ錢ノ十分ノ一ヲ厘ト稱ス

第五條 貨幣ノ品位ハ左ノ如シ

一 金貨幣 純金九百分參和銅一

百分

二 銀貨幣 純銀八百分參和銅二

百分

三 白銅貨幣 純銀二百五十百分參

和銅七百分五十

四 青銅貨幣 銅九百五十分 錫四十

分 亞鉛十分

第六條 貨幣ノ量目ハ左ノ如シ

一 二十圓金貨幣 四匁四分四厘四

毛四(十六グラム)

六六六五)

二 十圓金貨幣 二匁二分二厘二

毛二(八グラム)

三三三)

三 五圓金貨幣 一匁一分一厘一

毛一(四グラム)

六六六)

四 五十錢銀貨幣 三匁五分九厘四

毛二(十三グラム)

四七八三)

五 二十錢銀貨幣 一匁四分三厘七

毛七(五グラム)

九一四)

六 十錢銀貨幣 七分一厘八毛八

三(二グラム)

六九五

七 白銅貨幣

(五) 一匁二分四厘四

毛一(四)グラム六

六五四

八 一錢青銅貨幣

一匁九分零厘零

毛八(七)グラム一

二八〇

九 五厘青銅貨幣

九分五厘零毛四

(三)グラムと五六四

第七條 金ル

額ニ制限ナク法

貨トシテ

幣ニ十圓マテ白

銅貨幣及青銅

幣一圓マテヲ限リ

法貨トシテ通用

第八條 貨幣ノ形式ハ勅令ヲ以テ之ヲ

定ム

第九條 金銀貨幣純分ハ公差ハ金貨幣

ハ一千分ノ一銀貨幣ハ一千分ノ三ト

ス

第十條 金銀貨幣量目ノ公差ハ左ノ如

七 白銅貨幣

(五) 一匁二分四厘四

毛一(四)グラム六

六五四

八 一錢青銅貨幣

一匁九分零厘零

毛八(七)グラム一

二八〇

九 五厘青銅貨幣

九分五厘零毛四

(三)グラムと五六四



第七條 金貨幣、其ノ額ニ制限ナク法

貨トシテ通用ス銀貨幣、十圓マテ白

銅貨幣及青銅貨幣、一圓マテヲ限リ

法貨トシテ通用ス

第八條 貨幣ノ形式、勅令ヲ以テ之ヲ

第九條 金銀貨幣純分ノ公差、金貨幣

ハ一千分、一銀貨幣ハ十分ノ三ト

第十條 金銀貨幣量目ノ公差、左ノ如

一 シ
 金貨幣二十圓、每斤八毛六四。
 グラム〇・三ニ四。(一十枚毎ニハ
 分三厘(三グラム)一ニ五。(十圓
 ハ每斤六毛零五。(グラム〇・二ニ
 六九)一十枚毎ニ六分二厘(二グラ
 ム三ニ五。)(五圓、每斤四毛三
 ニ。(グラム)一六ニ。(一十枚毎
 ニ四分一厘(一グラム)五三七五。)
 トス

二 銀貨幣、各種共每斤二厘五毛九
 ニ。(グラム)九七ニ。(五十錢銀
 貨幣、一十枚毎ニ一匁二分四厘
 (四グラム)六五。)(二十錢銀貨
 幣、一十枚毎ニ八分三厘(三グラ
 ム)一ニ五。(十錢銀貨幣、一十
 枚毎ニ四分一厘(一グラム)五三七
 五。)(トス

第十一條 金貨幣ノ通用最輕量目ハ二
 十圓金貨幣四分四分二厘(十六グラ
 ム)

五七五〇)十圓金貨幣ニ女ニ分一厘(八
グラハトニ八七五)五圓金貨幣一女一分
零厘五毛(四グラハト一四三八)トス

第十二條 金貨幣ニシテ磨損ノ爲通
用最輕量目ヲ下ルモノ及銀貨幣白銅
貨幣又ハ青銅貨幣ニシテ著シク磨損
シタルモノ其ノ他流通不便ノ貨幣ハ
其ノ額面價格ヲ以テ無手数料ニテ政
府ニ於テ之ヲ引換フヘシ

第十三條 貨幣ニシテ模樣ノ認識シ難

キモノ又ハ私ニ極印ヲ爲シ其ノ他故
意ニ毀傷セリト認ムルモノハ貨幣ト
ルノ效用ナキモノトス

第十四條 金地金ヲ輸納シ金貨幣ノ製
造ヲ請フ者アルトキハ政府ハ其ノ請
求ニ應スヘシ

附則

第十五條 從來發行ノ金貨幣ハ此ノ法
律ニ依リ發行スル金貨幣ノ倍位ニ通
用スヘシ

内 閣

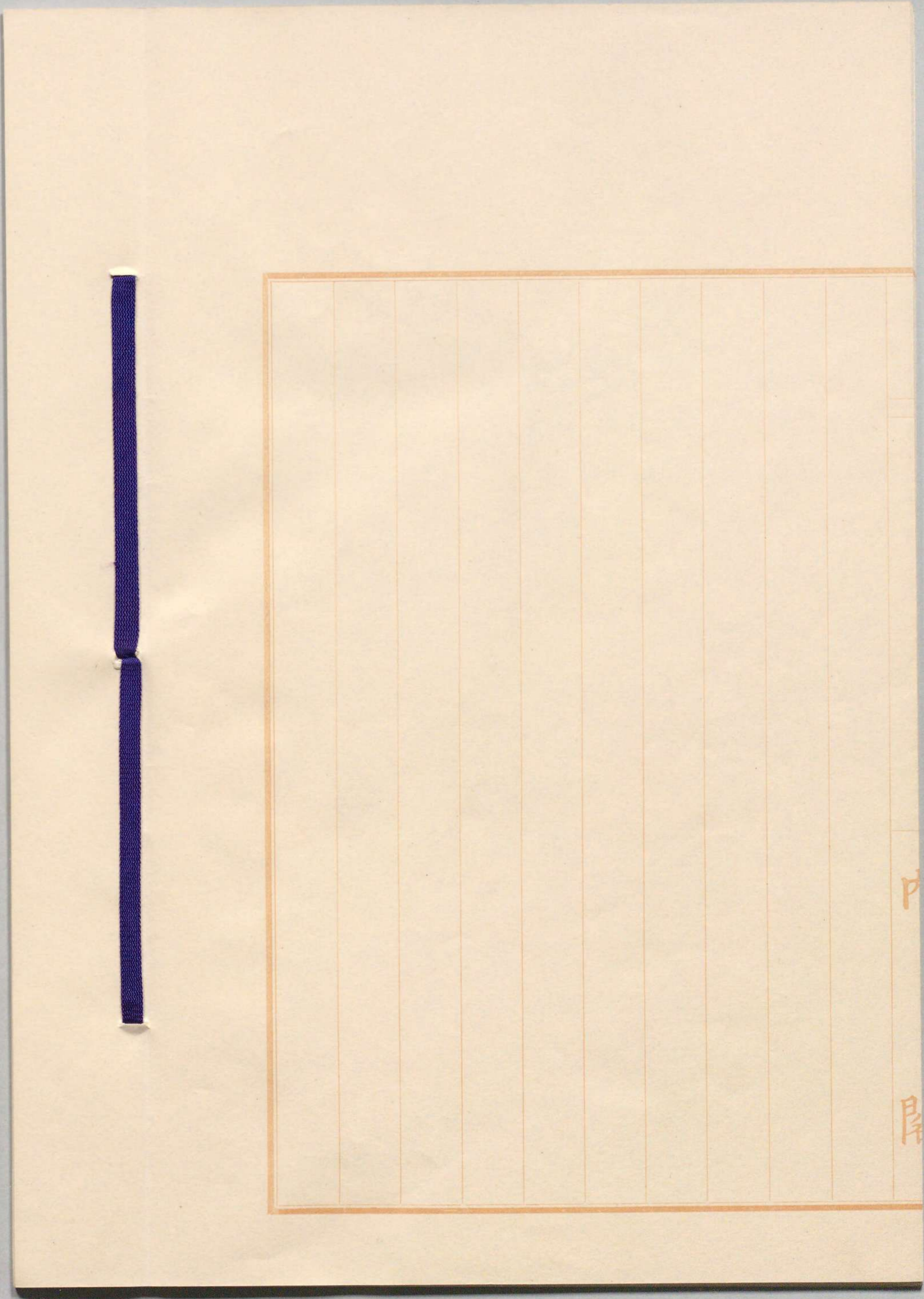
第十六條 從來發行ノ一圓銀貨幣、金貨幣一圓ノ割合ヲ以テ政府ノ都合ニ依リ漸次之ヲ引換フヘシ前項引換ノ結了ハ金貨幣一圓ノ割合ヲ以テ無制限ニ法貨トシテ其ノ通用ヲ許シ通用禁止ノ場合ニ於テハ六箇月以前ニ勅令ヲ以テ之ヲ公布スヘシ通用禁止ノ翌日ヨリ起算シ滿五箇年内ニ引換ヲ請求セサルトキハ爾後地金トシテ取扱フヘシ

第十七條 從來發行ノ五錢銀貨幣及銅貨幣、從前ノ通り通用スヘシ

第十八條 此ノ法律發布以後ハ一圓銀貨幣ノ製造ヲ廢ス但シ右期日以前ニ政府ニ輸納シタル銀地金ハ此ノ限ニ在ラス

第十九條 此ノ法律ニ抵觸スル從前ノ法令ハ總テ之ヲ廢止ス

第二十條 此ノ法律ハ第十八條ヲ除ク外明治三十年十月一日ヨリ施行ス



中

目